

参考資料

1. その他業績関連資料
2. 最近の取り組み
3. プロジェクト事例
4. その他

1. その他業績関連資料

セグメント別外部連結受注高 <第2四半期累計>

(百万円)

	2013年3月期 2Q累計(4~9月)	2014年3月期 2Q累計(4~9月)	増減額	増減率
コンサルティング	13,040	14,019	+979	+7.5%
金融ITソリューション	66,492	71,227	+4,734	+7.1%
産業ITソリューション	25,734	20,081	△5,652	△22.0%
IT基盤サービス	7,946	22,652	+14,706	+185.1%
その他	5,138	4,664	△473	△9.2%
合 計	118,351	132,646	+14,294	+12.1%

1. その他業績関連資料

連結決算ハイライト <第2四半期>

■ 前年同期との比較

(百万円)

	2013年3月期 2Q(7~9月)	2014年3月期 2Q(7~9月)	増減額	増減率
売上高	89,947	94,306	+4,358	+4.8%
営業利益	12,329	12,771	+441	+3.6%
営業利益率	13.7%	13.5%	△0.2P	
経常利益	12,487	13,075	+588	+4.7%
四半期純利益	7,707	8,172	+465	+6.0%
1株当たり四半期純利益	¥39.16	¥41.17	+¥2.01	

1. その他業績関連資料

セグメント別外部連結売上高 <第2四半期>

(百万円)

	2013年3月期 2Q(7~9月)	構成比	2014年3月期 2Q(7~9月)	構成比	増減額	増減率
コンサルティング	6,023	6.7%	6,579	7.0%	+556	+9.2%
金融ITソリューション	53,476	59.5%	54,756	58.1%	+1,279	+2.4%
証券業	26,510	29.5%	27,266	28.9%	+755	+2.9%
保険業	13,789	15.3%	12,591	13.4%	△1,197	△8.7%
銀行業	7,064	7.9%	7,681	8.1%	+617	+8.7%
その他金融業等	6,113	6.8%	7,217	7.7%	+1,104	+18.1%
産業ITソリューション	20,752	23.1%	21,134	22.4%	+381	+1.8%
流通業	11,290	12.6%	10,664	11.3%	△626	△5.5%
製造・サービス業等	9,462	10.5%	10,469	11.1%	+1,007	+10.6%
IT基盤サービス	7,537	8.4%	9,520	10.1%	+1,983	+26.3%
その他	2,156	2.4%	2,315	2.5%	+158	+7.4%
合計	89,947	100.0%	94,306	100.0%	+4,358	+4.8%
野村ホールディングス	23,362	26.0%	22,033	23.4%	△1,328	△5.7%
セブン&アイ・ホールディングス	11,552	12.8%	9,814	10.4%	△1,737	△15.0%

(注) 野村ホールディングスおよびセブン&アイ・ホールディングス向け売上高には、それぞれの子会社に対するもの及びリース会社等を経由したものを含めています。

1. その他業績関連資料

主なセグメント別損益 <第2四半期>

■各セグメントは内部売上高を含む

(百万円)

		2013年3月期 2Q(7~9月)	2014年3月期 2Q(7~9月)	増減額	増減率
コンサルティング	売上高	6,056	6,605	+548	+9.0%
	営業利益	1,180	1,561	+381	+32.3%
	営業利益率	19.5%	23.6%	+4.2P	
金融ITソリューション	売上高	53,533	54,802	+1,268	+2.4%
	営業利益	6,094	7,162	+1,068	+17.5%
	営業利益率	11.4%	13.1%	+1.7P	
産業ITソリューション	売上高	20,743	21,146	+402	+1.9%
	営業利益	1,599	1,780	+181	+11.3%
	営業利益率	7.7%	8.4%	+0.7P	
IT基盤サービス	売上高	26,364	28,559	+2,194	+8.3%
	営業利益	2,929	1,850	△1,079	△36.8%
	営業利益率	11.1%	6.5%	△4.6P	

1. その他業績関連資料

サービス別連結売上高 <第2四半期>

(百万円)

	2013年3月期 2Q (7~9月)	構成比	2014年3月期 2Q (7~9月)	構成比	増減額	増減率
コンサルティングサービス	10,399	11.6%	10,629	11.3%	+230	+2.2%
開発・製品販売	34,563	38.4%	34,529	36.6%	△34	△0.1%
運用サービス	42,580	47.3%	45,505	48.3%	+2,925	+6.9%
商品販売	2,404	2.7%	3,641	3.9%	+1,236	+51.4%
合 計	89,947	100.0%	94,306	100.0%	+4,358	+4.8%

1. その他業績関連資料

連結P/Lハイライト <第2四半期>

(百万円)

	2013年3月期 2Q (7~9月)	2014年3月期 2Q (7~9月)	増減額	増減率
売上高	89,947	94,306	+4,358	+4.8%
売上原価	63,507	67,068	+3,560	+5.6%
外注費	29,903	31,727	+1,823	+6.1%
売上総利益	26,439	27,237	+797	+3.0%
売上総利益率	29.4%	28.9%	△0.5P	
販管費	14,110	14,466	+355	+2.5%
営業利益	12,329	12,771	+441	+3.6%
営業利益率	13.7%	13.5%	△0.2P	

1. その他業績関連資料

連結P/Lハイライト <第2四半期> 続き

(百万円)

	2013年3月期 2Q (7~9月)	2014年3月期 2Q (7~9月)	増減額	増減率
営業利益	12,329	12,771	+441	+3.6%
営業外損益	158	304	+146	
経常利益	12,487	13,075	+588	+4.7%
特別損益	0	10	+9	
法人税等	4,781	4,909	+128	
四半期純利益	7,707	8,172	+465	+6.0%

1. その他業績関連資料

2014年3月期 通期連結業績予想

【通期】

(億円)

	2013年3月期 通期(実績)	2014年3月期 通期(7/25予想)	増減額	増減率
売上高	3,638	3,750	+111	+3.1%
営業利益	440	490	+49	+11.3%
営業利益率	12.1%	13.1%	+1.0P	
経常利益	458	515	+56	+12.3%
当期純利益	286	320	+33	+11.8%
1株当たり当期純利益	¥145.28	¥161.49	+¥16.21	
1株当たり年間配当金	¥52.00	¥52.00	—	—
配当性向	35.9%	32.3%	△3.6P	

1. その他業績関連資料

2014年3月期 セグメント別外部連結売上高予想

【通期】

(億円)

	2013年3月期 通期(実績)	構成比	2014年3月期 通期(7/25予想)	構成比	増減額	増減率
コンサルティング	227	6.3%	240	6.4%	+12	+5.4%
金融ITソリューション	2,197	60.4%	2,200	58.7%	+2	+0.1%
証券業	1,159	31.9%	1,110	29.6%	△49	△4.2%
保険業	501	13.8%	510	13.6%	+8	+1.7%
銀行業	279	7.7%	300	8.0%	+20	+7.5%
その他金融業等	257	7.1%	280	7.5%	+22	+8.6%
産業ITソリューション	836	23.0%	840	22.4%	+3	+0.5%
流通業	448	12.3%	425	11.3%	△23	△5.1%
製造・サービス業等	388	10.7%	415	11.1%	+26	+6.9%
IT基盤サービス	288	7.9%	370	9.9%	+81	+28.2%
その他	89	2.4%	100	2.7%	+10	+12.2%
合 計	3,638	100.0%	3,750	100.0%	+111	+3.1%

1. その他業績関連資料

2014年3月期 サービス別外部連結売上高予想

【通期】

(億円)

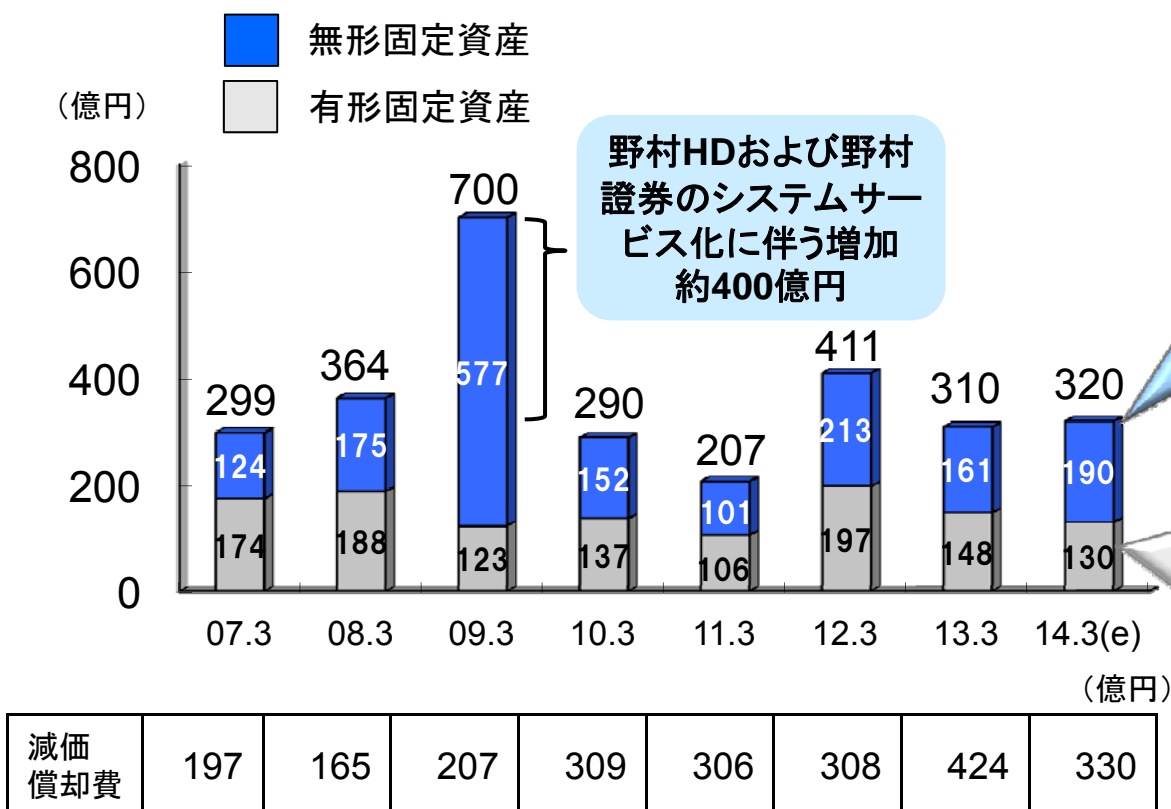
	2013年3月期 通期(実績)	構成比	2014年3月期 通期(7/25予想)	構成比	増減額	増減率
コンサルティングサービス	390	10.7%	380	10.1%	△10	△2.8%
開発・製品販売	1,404	38.6%	1,420	37.9%	+15	+1.1%
運用サービス	1,749	48.1%	1,850	49.3%	+100	+5.7%
商品販売	93	2.6%	100	2.7%	+6	+7.0%
合 計	3,638	100.0%	3,750	100.0%	+111	+3.1%

1. その他業績関連資料

設備投資・減価償却費

➤ 設備投資は320億円を見込む

設備投資額の推移



無形固定資産への投資

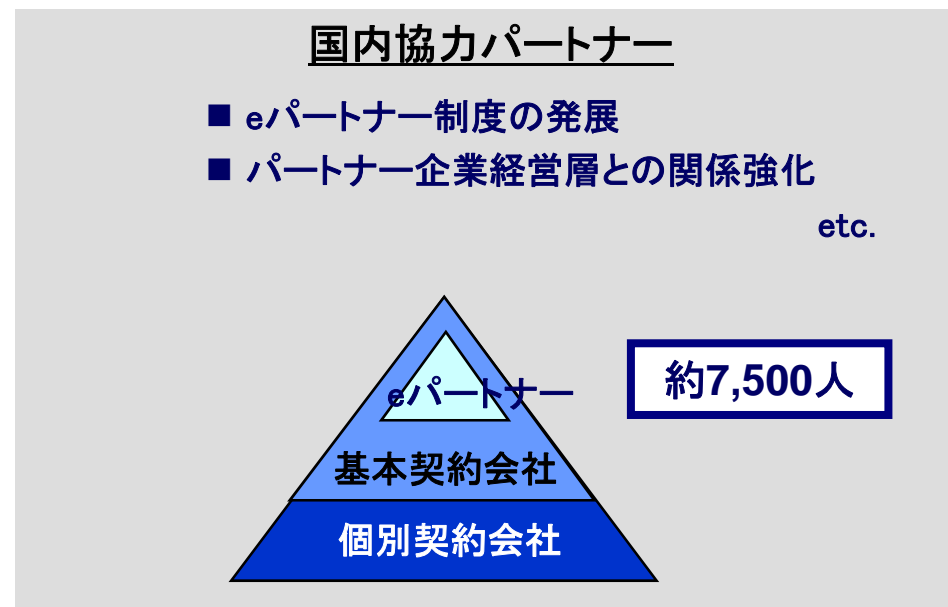
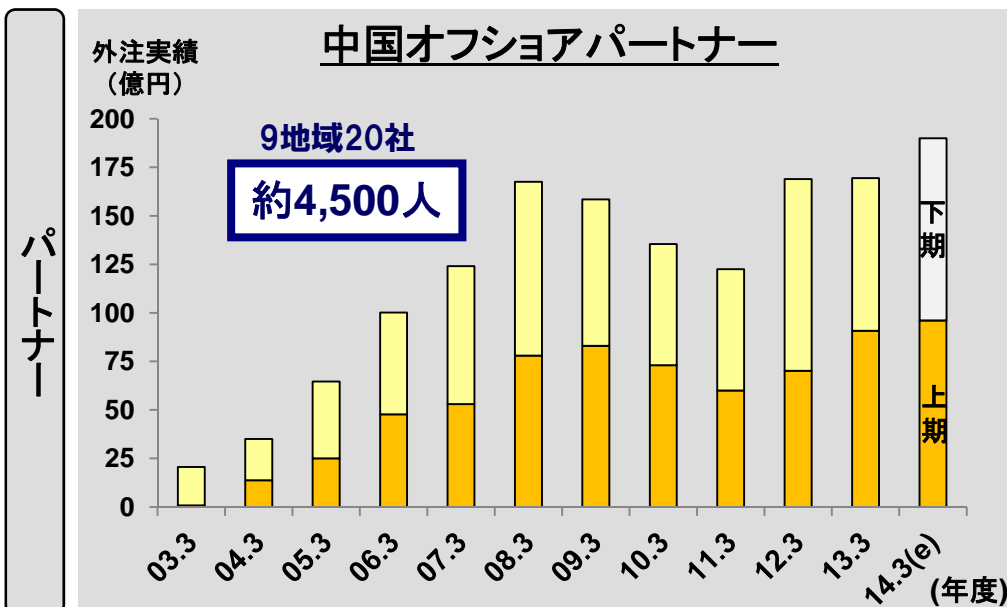
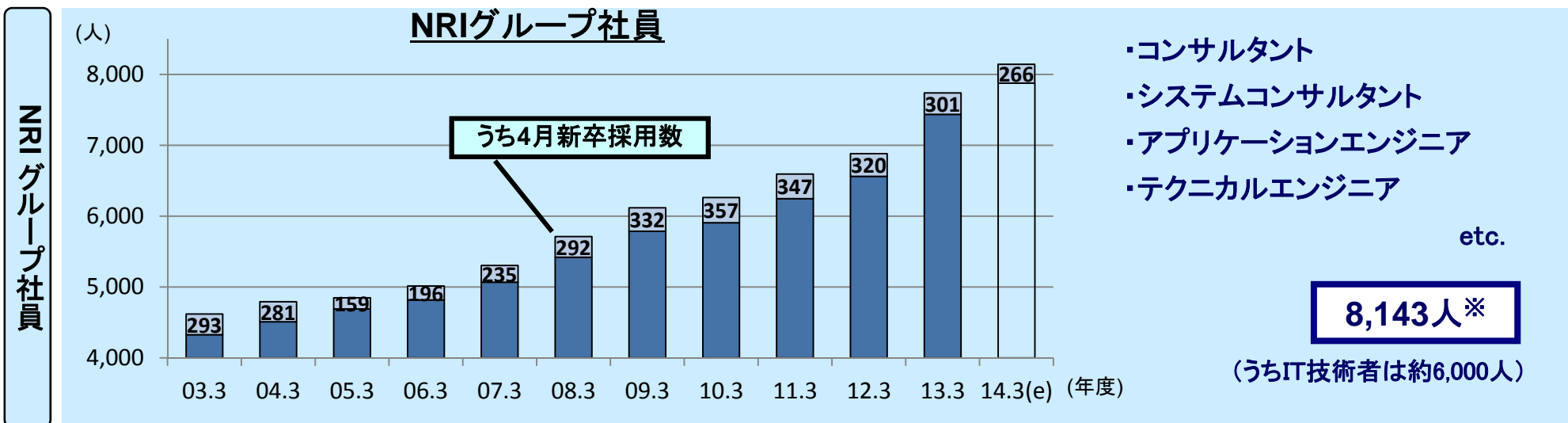
- 金融制度変更対応のための共同利用型サービスへの投資等

有形固定資産への投資

- 金融クラウド構築
- データセンター関連設備の更新等

1. その他業績関連資料

社員＋国内・中国協力パートナー



2. 最近の取り組み

情報セキュリティ事業

- サイバー攻撃に対する感度アップを背景に政府・企業の情報セキュリティニーズの高まり
⇒「NRIセキュアテクノロジーズ」の業績好調（1割増収、3割増益ペース）



NRIグループの情報セキュリティビジネスを担う、専門家集団。
2000年に設立。グループ企業含め社員約250名。
売上高90億規模に成長し、国内No1。

セキュリティ コンサルティング

- Webサイトの脆弱性診断、セキュリティ監査、レギュレーション対応
- 政府系先進技術開発案件、サイバー攻撃対策コンサルテーション
- ITセキュリティのグローバル展開を支援するサービス 等

セキュリティ 対策サービス

- サイバー攻撃対策サービス
- セキュリティモニタリング&リアルタイムインシデントレスポンス
（日米拠点を活用した24時間365日監視サービス）

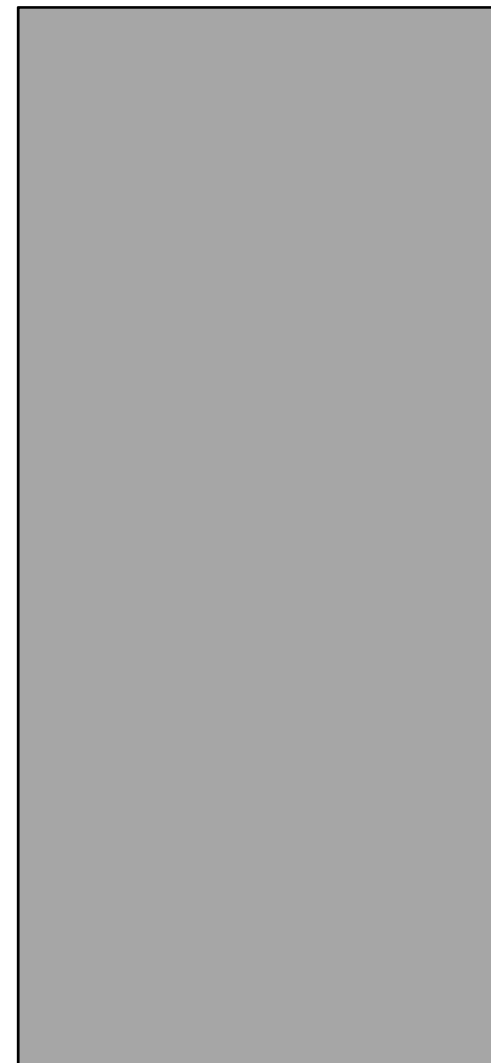
セキュリティソフト

- セキュアなファイル送信サービス(クリプト便)
- システム管理者用IDのログ・アクセス管理製品(AccessCheck)
- エンドポイント・セキュリティ管理サービス 等

2. 最近の取り組み

インド調査会社に出資

- 当社グループは、インドの大手調査会社マーケット・エクセル・データ・マトリックス(MX)へ出資した。
- MXのインド国内の手厚い調査網を生かしてコンサルティング事業などの受注拡大を狙う。
- 消費者向けのインターネット調査などMXのノウハウを活用して購買行動を分析するなど調査体制を拡充した。
- インドでの事業展開を目指す日系企業などに現地パートナーの評価・選定や提携支援といったコンサルティングサービスを提供する。



2. 最近の取り組み

もしもしHLとコールセンター支援サービス開始

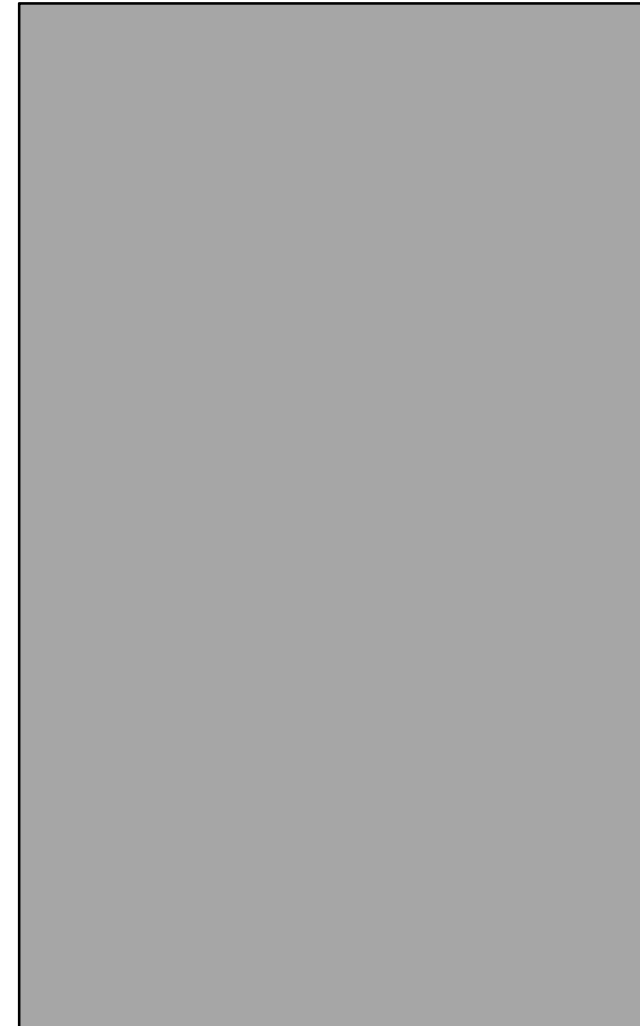
- NRIは、もしもしホットラインとコールセンター関連事業に関しトータルにサポートする体制を構築し、共同営業を開始した。
- 顧客企業のコールセンターに対し、運営上の問題点を独自開発の診断プログラムで迅速に分析する。
- 分析後、発見した問題点を是正するため、もしもしホットラインの「コールセンターに関する事業ノウハウ」とNRIの「分析および戦略構築力」の相乗効果により、ケースごとに最適な戦略・方針を策定し、実践的なシステムソリューションやアウトソーシングサービスなどを提案する。

2013/7/25 日経産業新聞

2. 最近の取り組み

IIJと法人向けITソリューション分野にて協業

- NRIは、インターネットイニシアティブ (IIJ) と法人向けITソリューション分野において、戦略的協業を行うことで合意した。
- 第1弾としてセキュリティ分野における協業を強化する。NRIセキュアテクノロジーズとIIJが連携し、セキュリティ方針の策定や管理状況の評価といったコンサルティングサービスを連携して提供する。
- 両社は従来も個別分野の営業で提携しているが、クラウドやビッグデータの活用支援でさらに協業を進め、需要を開拓する。



2013/8/1 日経産業新聞

2. 最近の取り組み

セキュアプログラミングのeラーニングを提供

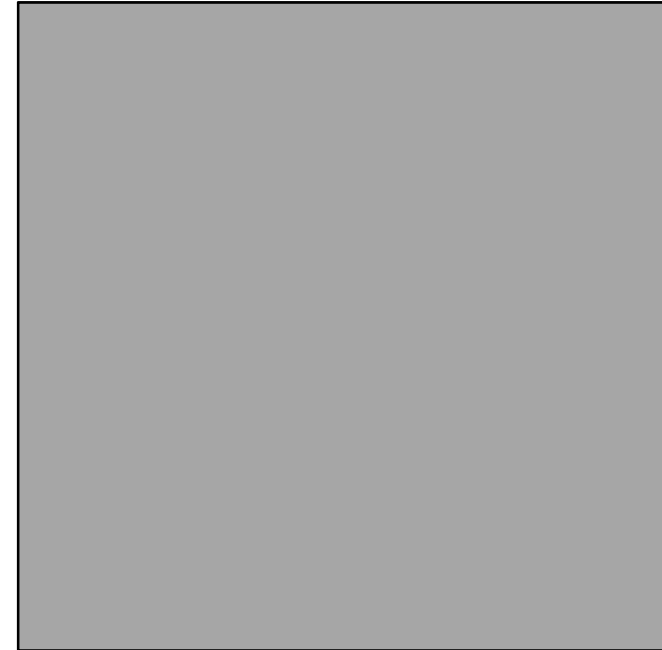
- NRIセキュアテクノロジーズは、情報セキュリティを考慮したシステム設計やプログラミングを教えるeラーニングを開始した。
- セキュアプログラミングに関するeラーニング講座を提供する米セキュリティイノベーション社と日本国内における総代理店契約を結んだ。
- 同講座のコンテンツを日本語化し、国内のIT技術者や技術者の育成を行う企業向けに、サービスを提供する。

2013/9/25 日経産業新聞

2. 最近の取り組み

中国特許情報の和文抄録を提供

- NRIサイバーパテントは、中国に出願されている特許情報を、日本語や英語で提供するサービスを開始した。
- 特許庁が作成している日本語要約と自社の英語要約などを組み合わせることで、中国特許庁の登録情報を検索しやすくする。日英中の各言語で発明の名称と要約が一覧表示されるため、中国語を読めなくても、中国でどのような特許が出願されているかがわかる。
- このサービスはインターネット特許情報サービス「NRIサイバーパテントデスク2」に新機能として追加される。



2013/9/2 日本経済新聞

2. 最近の取り組み

シルバー人材センターにクラウド型サービスを提供

- NRI社会情報システムは、シルバー人材センター向けに投資や会計事務負担を軽減するクラウド型サービスを新たに開発した。
- 各地のセンターで進む効率化を狙った更新需要を取り込むことでシェアを一段と高めていく。
- また、情報の紛失、盗難などを警戒してクラウド化を望む人材センターは増えており、災害対策のニーズもクラウド化を後押ししている。
- 今後も、人材センター向けの助言活動をするなど、事業とシステム導入を支援していく。

2013/9/26 日経産業新聞

3. プロジェクト事例

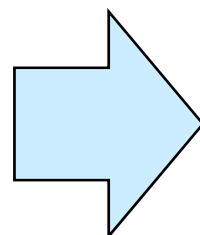
 朝日火災 **朝日火災海上保険 様**

損保基幹系システムのマイグレーション

ホスト基幹系システム

構築後30年以上経過した
ホストシステム

システム規模: 約700万ステップ



新サーバー基幹系システム

すべての業務がサーバー上で
稼働する基幹系システム

『NRIクラウド』による
システム基盤を活用

4. その他 - 業績予想補足説明資料

■ 売上高3,750億円・営業利益490億円の収支モデル(再掲)

(億円)

	2012年3月期 通期(実績)	2013年3月期 通期(実績)	2014年3月期 通期(7/25予想) ^(注)	前期比	
				増減額	増減率
売上高	3,355	3,638	3,750	+111	+3.1%
売上原価	2,355	2,623	2,680	+56	+2.2%
うち労務費	571	644	690	+45	+7.0%
うち外注費	1,120	1,161	1,280	+118	+10.2%
うち減価償却費	294	412	320	△92	△22.5%
売上総利益	1,000	1,015	1,070	+54	+5.3%
売上総利益率	29.8%	27.9%	28.5%	+0.6P	
販管費	568	575	580	+4	+0.8%
営業利益	431	440	490	+49	+11.3%
営業利益率	12.9%	12.1%	13.1%	+1.0P	

(注) 収支モデル作成のための想定値

4. その他 - コミュニケーション活動

フォーラム・説明会



2013年9月
大阪で個人投資家説明会を開催



2013年10月
NRI未来創発フォーラム2013(大阪)を開催



出版物



2013年7月以降に出版された本の例